

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 シード
 コード番号 7743 URL <http://www.seed.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦壁 昌広
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鎌田 清

TEL 03-3813-1111

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	9,390	6.7	186	106.1	149	184.0	△121	—
23年3月期第3四半期	8,801	7.0	90	△20.1	52	△37.1	83	89.1

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △80百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 90百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△15.76	—
23年3月期第3四半期	10.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	14,563	5,405	37.1	701.80
23年3月期	14,792	5,524	37.3	717.29

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 5,405百万円 23年3月期 5,524百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	5.8	260	18.9	200	21.9	140	21.9	18.18

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 株式会社メガサーチ
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	9,112,000 株	23年3月期	9,112,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,409,737 株	23年3月期	1,409,727 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	7,702,267 株	23年3月期3Q	7,702,315 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページを参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興とともに、経済活動は緩やかな持ち直しの動きが見られるものの、円高の長期化や欧州の政府債務危機を背景とした世界経済の減速懸念が広がる等、依然として、景気の先行きは不透明なままで推移をいたしました。

コンタクトレンズや眼鏡業界におきましても、販売競争激化による小売市場での販売価格低下等、厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループといたしましては、平成24年3月期を『スピードを更に上げて成長に挑む』年とし、広告宣伝費の投下と個別店舗戦略の遂行及び海外輸出体制の本格稼働による売上の拡大、加えて製造工程における直行率向上等の原価低減策により利益増強を図り、事業基盤の更なる強化に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、「シードワンデーピュア」と「シードワンデーファイン」の1日使い捨てカテゴリーの伸長に支えられ、売上高は9,390百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益は186百万円（前年同期比106.1%増）、経常利益は149百万円（前年同期比184.0%増）となりました。

四半期純利益につきましては、法人税率引き下げに関する法律が公布されたことにより繰延税金資産の取り崩しが生じ、法人税等調整額が増加したために、121百万円（前年同期純利益83百万円）の損失となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(コンタクトレンズ・ケア用品)

コンタクトレンズ・ケア用品につきましては、ケア用品が販売競争激化による影響で大幅な減収となりましたものの、「シードワンデーピュアうるおいプラス」と「シードワンデーファイン」の1日使い捨てコンタクトレンズの伸長や、コンベンショナルレンズの「クララスーパー・オーEX」と「クララソフトシリーズ」の取扱い開始により、全体の売上高は7,750百万円（前年同期比8.4%増）となりました。これにより、粗利益も増加したことで、営業利益は447百万円（前年同期比38.2%増）と123百万円の増益となりました。

(眼鏡)

眼鏡につきましては、小売市場における消費の冷え込みと均一価格販売形態の浸透等により、販売価格の低下を余儀なくされたことで、売上高は1,064百万円（前年同期比3.6%減）と減少し、これにより粗利率も下落したことで、営業利益は34百万円（前年同期比35.8%減）と減益となりました。

(その他)

その他につきましては、眼内レンズの減少はありましたものの、子会社携帯電話部門において、スマートフォン市場の拡大に伴い売上高も増加したため、売上高全体では575百万円（前年同期比5.4%増）となりました。利益につきましては、(株)シードアイサービスと(株)メガサーチの合併による合理化効果等により、営業損失40百万円（前年同期営業損失57百万円）と若干改善をいたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、14,563百万円となり、前連結会計年度末から228百万円の減少となりました。主な要因として、社債の償還等による現金及び預金の減少304百万円（999百万円から694百万円）や、たな卸資産の減少202百万円（2,316百万円から2,114百万円）が挙げられます。

負債につきましては、9,157百万円となり、109百万円の減少となりました。主な要因は、社債の償還600百万円（2,300百万円から1,700百万円）の減少や、設備導入に伴う未払金の増加（17百万円から217百万円）によるものであります。

純資産につきましては、5,405百万円と119百万円の減少となりました。主な要因は、利益剰余金の減少159百万円（1,636百万円から1,476百万円）や、一方、有価証券評価差額金の増加40百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、当第3四半期以降『シードワンデーピュアうるおいプラス』の投入等により、直近の売上規模が拡大していることに加えて、第4四半期においても眼鏡の新ブランドの投入による増益効果が見込まれます。また、これら新製品の初期導入に伴う販促費用等の増加によって、営業利益の圧迫も若干想定される場所ですが、今般の税制改正、円高の進行や民間需要の回復力停滞により足元の消費動向は極めて不安定であるため、この状況下において通期見通しの変更を行うには妥当性を失う恐れがあり、当初予想数値である、売上高12,500百万円、営業利益260百万円、経常利益200百万円、当期純利益140百万円を据置くこととしております。今後の進捗状況により、業績への影響が見込まれると判断した際には速やかに開示をまいります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

㈱シードアイサービスと㈱メガサーチは、平成23年4月1日付にて、㈱シードアイサービスを存続会社とする吸収合併方式により合併をし、㈱メガサーチは解散をしております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(追加情報)

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1 四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	999,097	694,702
受取手形及び売掛金	1,897,598	2,227,556
商品及び製品	1,500,071	1,794,940
仕掛品	692,727	140,764
原材料及び貯蔵品	123,876	178,341
未収入金	191,059	225,165
その他	472,376	557,576
貸倒引当金	△84,544	△93,507
流動資産合計	5,792,261	5,725,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,954,181	1,842,693
機械装置及び運搬具(純額)	1,852,620	1,576,219
土地	2,765,992	2,857,378
リース資産(純額)	234,724	256,023
建設仮勘定	—	215,131
その他(純額)	145,744	228,360
有形固定資産合計	6,953,263	6,975,806
無形固定資産	67,617	75,809
投資その他の資産	1,978,964	1,786,216
固定資産合計	8,999,845	8,837,833
資産合計	14,792,107	14,563,373
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	743,117	881,666
短期借入金	2,965,986	2,815,378
リース債務	131,036	103,724
未払法人税等	63,221	9,187
賞与引当金	126,710	67,950
その他	587,563	880,946
流動負債合計	4,617,633	4,758,852
固定負債		
社債	2,300,000	1,700,000
長期借入金	1,303,358	1,523,362
リース債務	83,457	175,384
退職給付引当金	835,632	889,789
役員退職慰労引当金	52,539	43,341
その他	74,724	67,187
固定負債合計	4,649,711	4,399,064
負債合計	9,267,345	9,157,916

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,841,280	1,841,280
資本剰余金	2,474,160	2,474,160
利益剰余金	1,636,012	1,476,186
自己株式	△445,526	△445,529
株主資本合計	5,505,926	5,346,097
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,835	59,359
その他の包括利益累計額合計	18,835	59,359
純資産合計	5,524,762	5,405,456
負債純資産合計	14,792,107	14,563,373

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	8,801,144	9,390,336
売上原価	4,933,106	5,268,620
売上総利益	3,868,037	4,121,716
販売費及び一般管理費	3,777,730	3,935,585
営業利益	90,307	186,131
営業外収益		
受取利息	1,725	1,637
受取配当金	5,793	6,778
受取賃貸料	73,773	71,215
その他	52,784	20,593
営業外収益合計	134,077	100,224
営業外費用		
支払利息	81,796	49,046
社債利息	14,855	21,314
賃貸費用	67,494	60,840
その他	7,641	5,800
営業外費用合計	171,787	137,001
経常利益	52,597	149,353
特別利益		
貸倒引当金戻入額	19,735	—
固定資産売却益	33,480	1,387
店舗売却益	—	31,594
特別利益合計	53,216	32,982
特別損失		
固定資産除却損	—	407
減損損失	—	5,600
貸倒損失	35,084	—
和解金	—	7,250
特別損失合計	35,084	13,257
税金等調整前四半期純利益	70,728	169,077
法人税、住民税及び事業税	18,544	28,475
法人税等調整額	△31,060	261,970
法人税等合計	△12,515	290,445
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	83,244	△121,368
四半期純利益又は四半期純損失(△)	83,244	△121,368

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	83,244	△121,368
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	7,203	40,524
その他の包括利益合計	7,203	40,524
四半期包括利益	90,447	△80,843
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90,447	△80,843

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	70,728	169,077
減価償却費	705,771	690,710
減損損失	—	5,600
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△29,164	18,810
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	39,298	54,157
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,930	△58,760
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△624	△9,197
受取利息及び受取配当金	△7,519	△8,415
支払利息	96,651	70,360
有形固定資産売却損益 (△は益)	△33,480	△979
和解金	—	7,250
店舗売却損益 (△は益)	—	△31,594
売上債権の増減額 (△は増加)	108,685	△330,717
たな卸資産の増減額 (△は増加)	336,645	197,860
仕入債務の増減額 (△は減少)	267,596	138,549
その他	67,043	103,209
小計	1,609,702	1,015,921
利息及び配当金の受取額	7,519	8,415
利息の支払額	△81,178	△64,055
法人税等の支払額	△27,919	△76,628
法人税等の還付額	1,449	357
和解金の支払額	—	△7,250
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,509,572	876,759
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△54,256	△365,617
有形固定資産の売却による収入	35,430	—
投資有価証券の取得による支出	△61,187	△679
貸付金の回収による収入	30,195	22,867
敷金及び保証金の差入による支出	—	△44,216
保険積立金の解約による収入	43,149	—
関係会社株式の取得による支出	△550	△82,381
その他	△6,250	△15,316
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,469	△485,343
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,509,244	215,550
長期借入れによる収入	950,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△2,455,938	△846,154
社債の発行による収入	2,800,000	—
社債の償還による支出	△500,000	△600,000
自己株式の取得による支出	△40	△3
配当金の支払額	△38,294	△38,409
リース債務の返済による支出	△124,808	△126,769
財務活動によるキャッシュ・フロー	△878,325	△695,786
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△24
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	617,777	△304,394
現金及び現金同等物の期首残高	351,069	999,097
現金及び現金同等物の四半期末残高	968,846	694,702

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	コンタクトレンズ・ケア用品	眼鏡	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,151,758	1,103,574	8,255,332	545,811	8,801,144
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,151,758	1,103,574	8,255,332	545,811	8,801,144
セグメント利益又は損失(△)	323,432	53,116	376,548	△57,252	319,295

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれないセグメントであり、眼内レンズや携帯電話事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	376,548
「その他」の区分の利益	△57,252
全社費用(注)	△228,988
四半期連結損益計算書の営業利益	90,307

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部や経理・情報システム部等の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他（注）	合計
	コンタクトレンズ・ケア用品	眼鏡	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,750,845	1,064,043	8,814,889	575,447	9,390,336
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,750,845	1,064,043	8,814,889	575,447	9,390,336
セグメント利益又は損失（△）	447,100	34,096	481,196	△40,808	440,388

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれないセグメントであり、眼内レンズや携帯電話事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	481,196
「その他」の区分の利益	△40,808
全社費用（注）	△254,257
四半期連結損益計算書の営業利益	186,131

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の総務部や経理・情報システム部等の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。